

ミライアル株式会社

2024年1月期第2四半期
決算説明資料

2023年9月8日



1. 2024年1月期第2四半期決算概要
2. 2024年1月期第3四半期業績予想
3. TOPICS

- 1. 2024年1月期第2四半期決算概要**
2. 2024年1月期第3四半期業績予想
3. TOPICS

売上高	7,614 百万円	前年同期比	7.0% 増
-----	------------------	-------	---------------

営業利益	1,151 百万円	前年同期比	22.5% 減
------	------------------	-------	----------------

当期純利益※	826 百万円	前年同期比	20.6% 減
--------	----------------	-------	----------------

設備投資額	2,512 百万円	前年同期比	60.0% 増
-------	------------------	-------	----------------

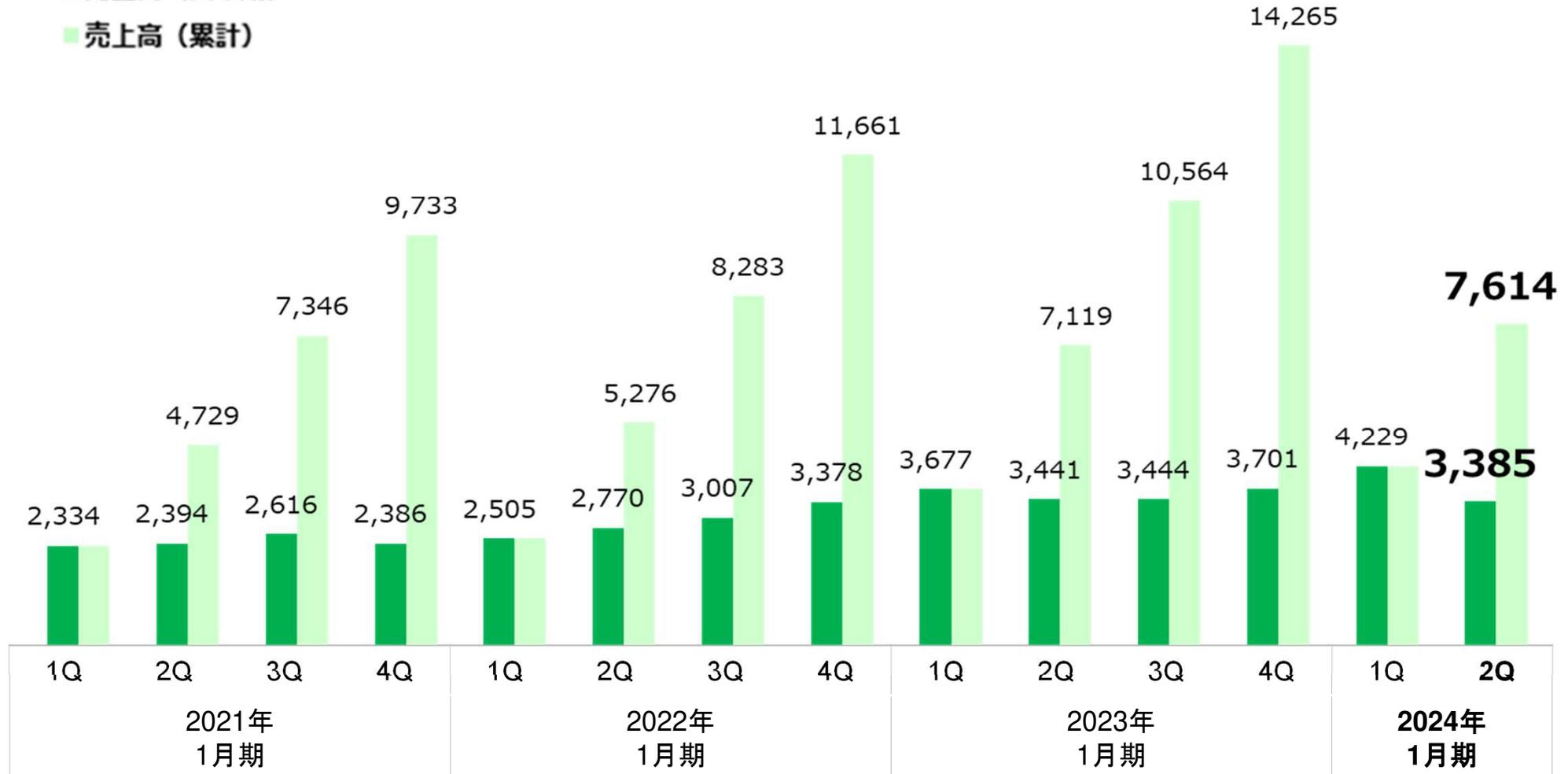
減価償却費	474 百万円	前年同期比	28.9% 増
-------	----------------	-------	----------------

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

連結売上高推移

(単位:百万円)

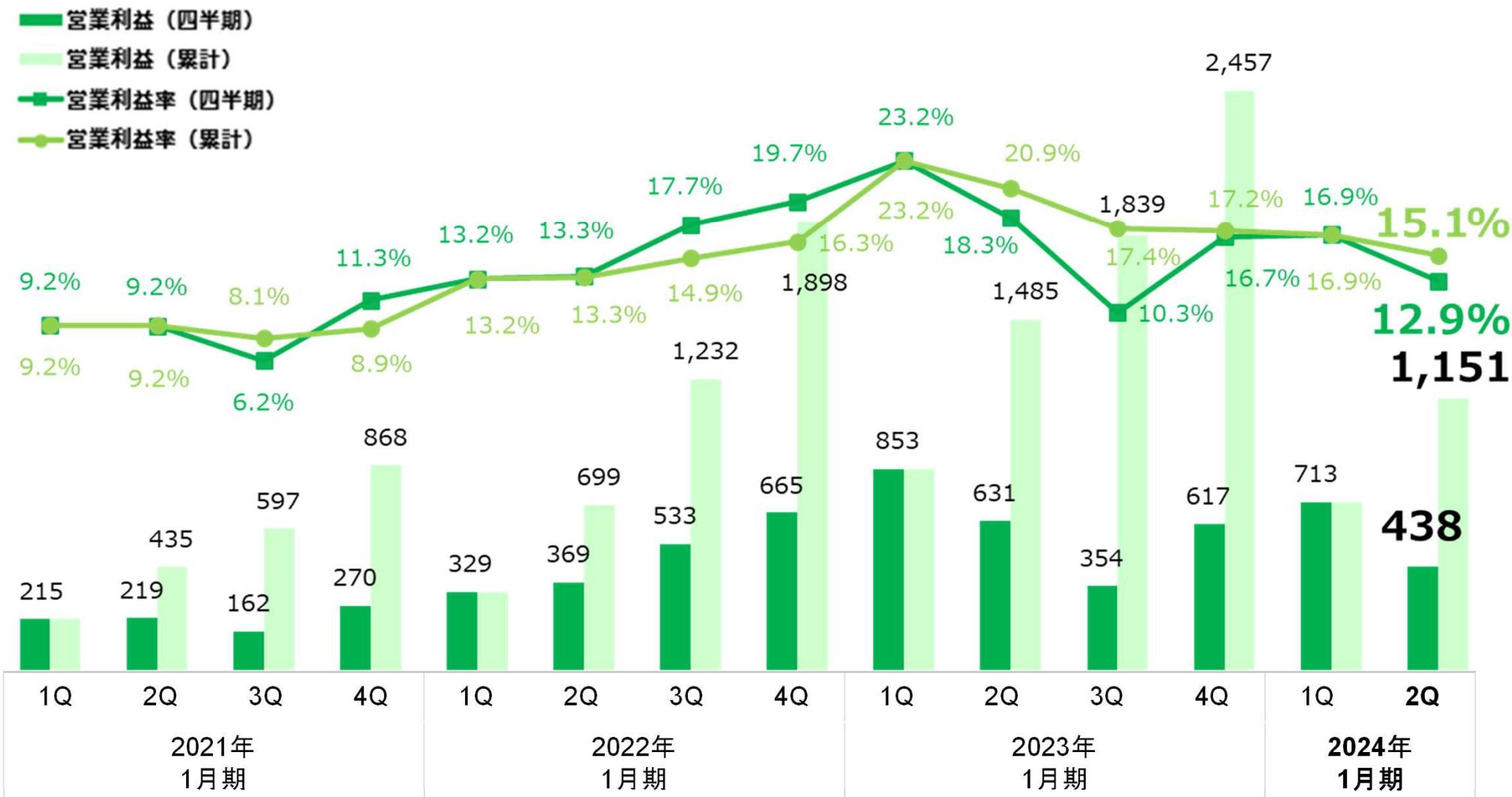
- 売上高 (四半期)
- 売上高 (累計)



半導体市場の投資抑制や需要の減退の影響が顕在化し
当第1四半期期間と比較し当第2四半期期間において売上高が減少

連結営業利益推移

(単位:百万円)



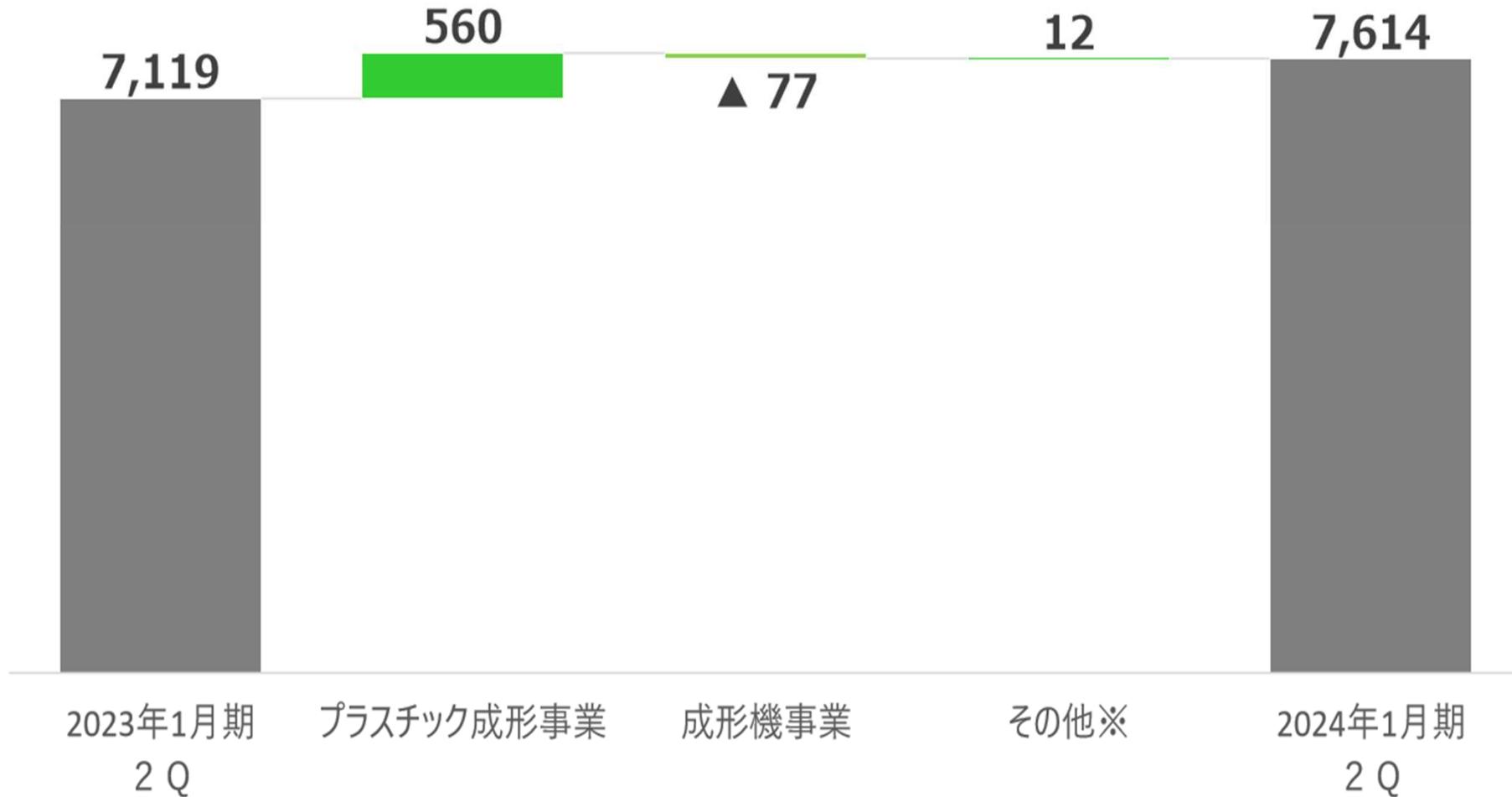
半導体市場の投資抑制・需要減退を受け

工場高稼働率が低下傾向となり、労務費・購入部材費の高止まりは継続

売上高 増減要因分析

Miraial

(単位:百万円)

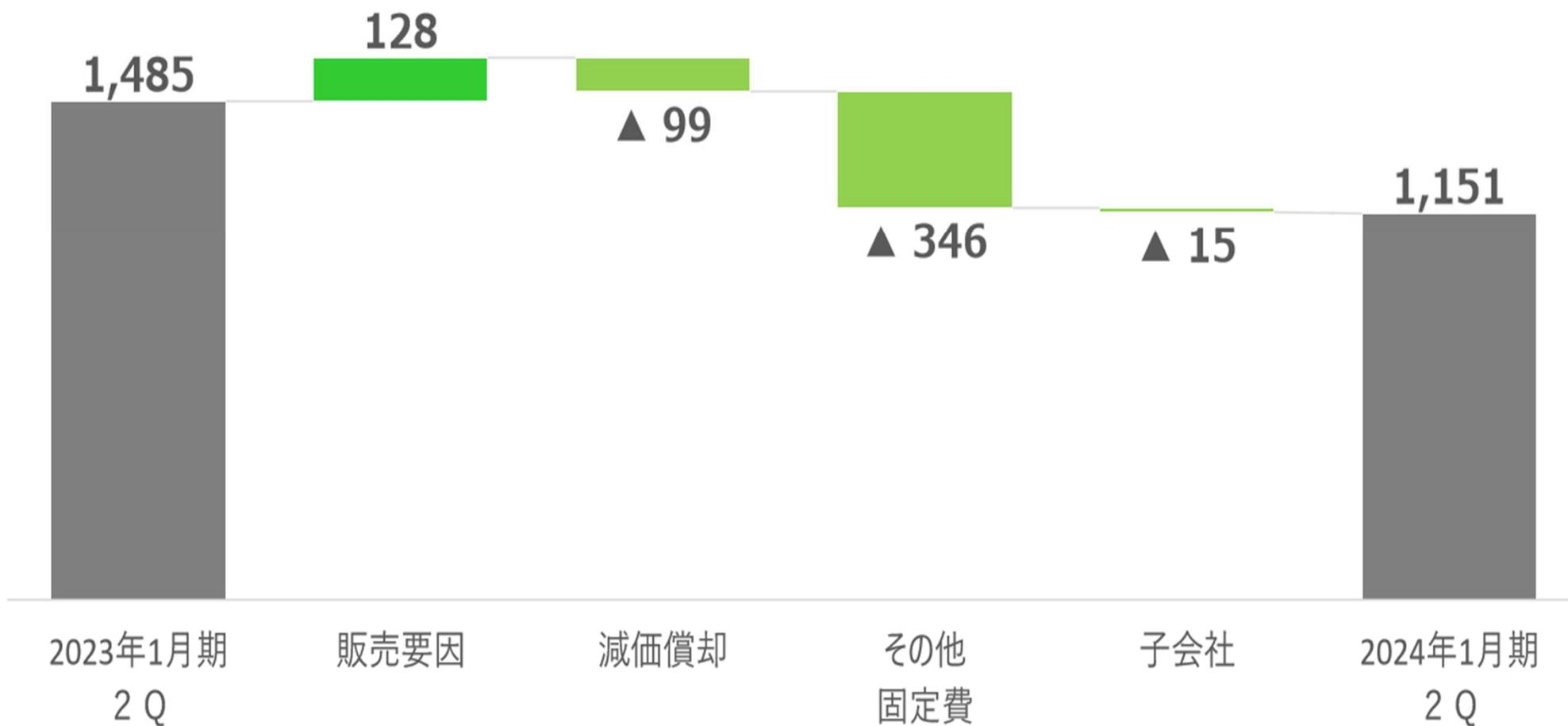


※その他:セグメント間取引消去や報告セグメントに帰属しない費用等

営業利益 増減要因分析

Miraial

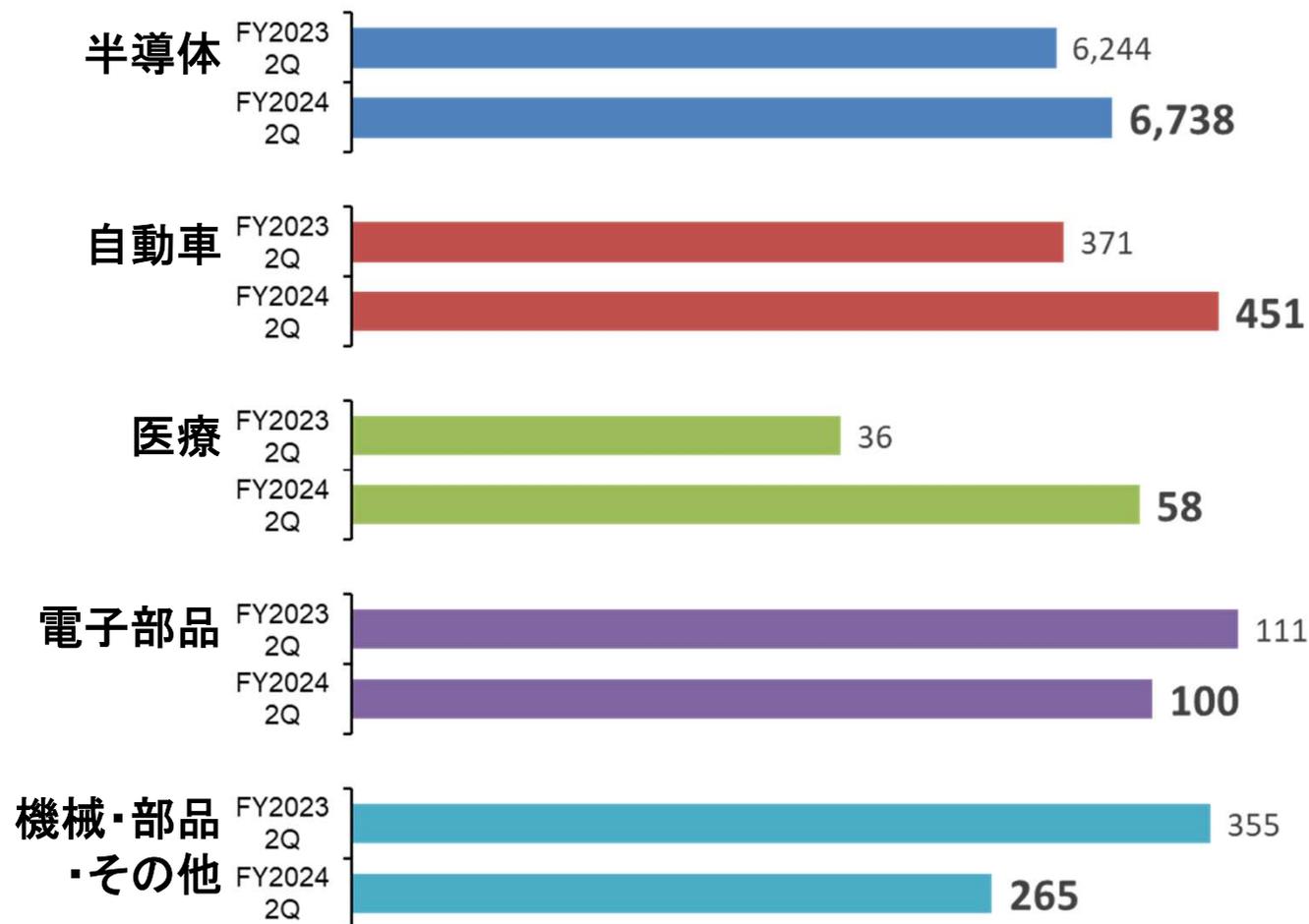
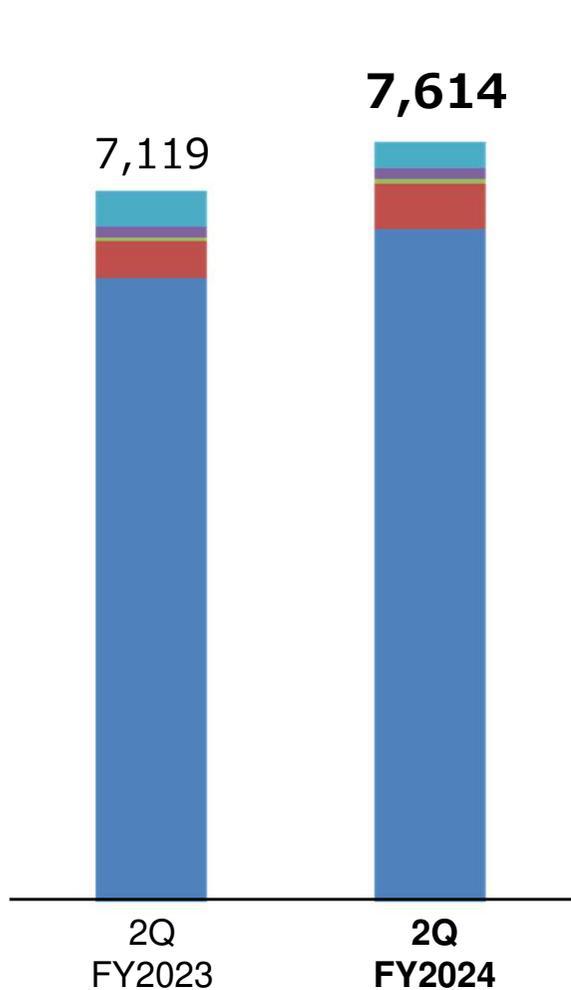
(単位:百万円)



市場別 売上高内訳

(単位:百万円)

- 半導体
- 自動車
- 医療
- 電子機器
- 機械・部品・その他



連結損益計算書

単位:百万円	2024年 1月期2Q	2023年 1月期2Q	増減率
売上高	7,614	7,119	7.0%
売上総利益	2,057	2,374	▲13.4%
販売管理費	906	889	1.8%
営業利益	1,151	1,485	▲22.5%
営業利益率	15.1%	20.9%	▲5.7pts
経常利益	1,201	1,514	▲20.7%
当期純利益※	826	1,040	▲20.6%

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

連結貸借対照表

単位：百万円	2024年 1月期2Q	2023年 1月期	増減
流動資産	15,662	17,420	▲1,758
固定資産	11,142	9,153	1,988
総資産	26,804	26,574	230
流動負債	4,464	4,687	▲223
固定負債	609	732	▲123
純資産	21,731	21,154	576
(内)利益剰余金	20,929	20,373	555
自己資本比率	81.1%	79.6%	1.5pts

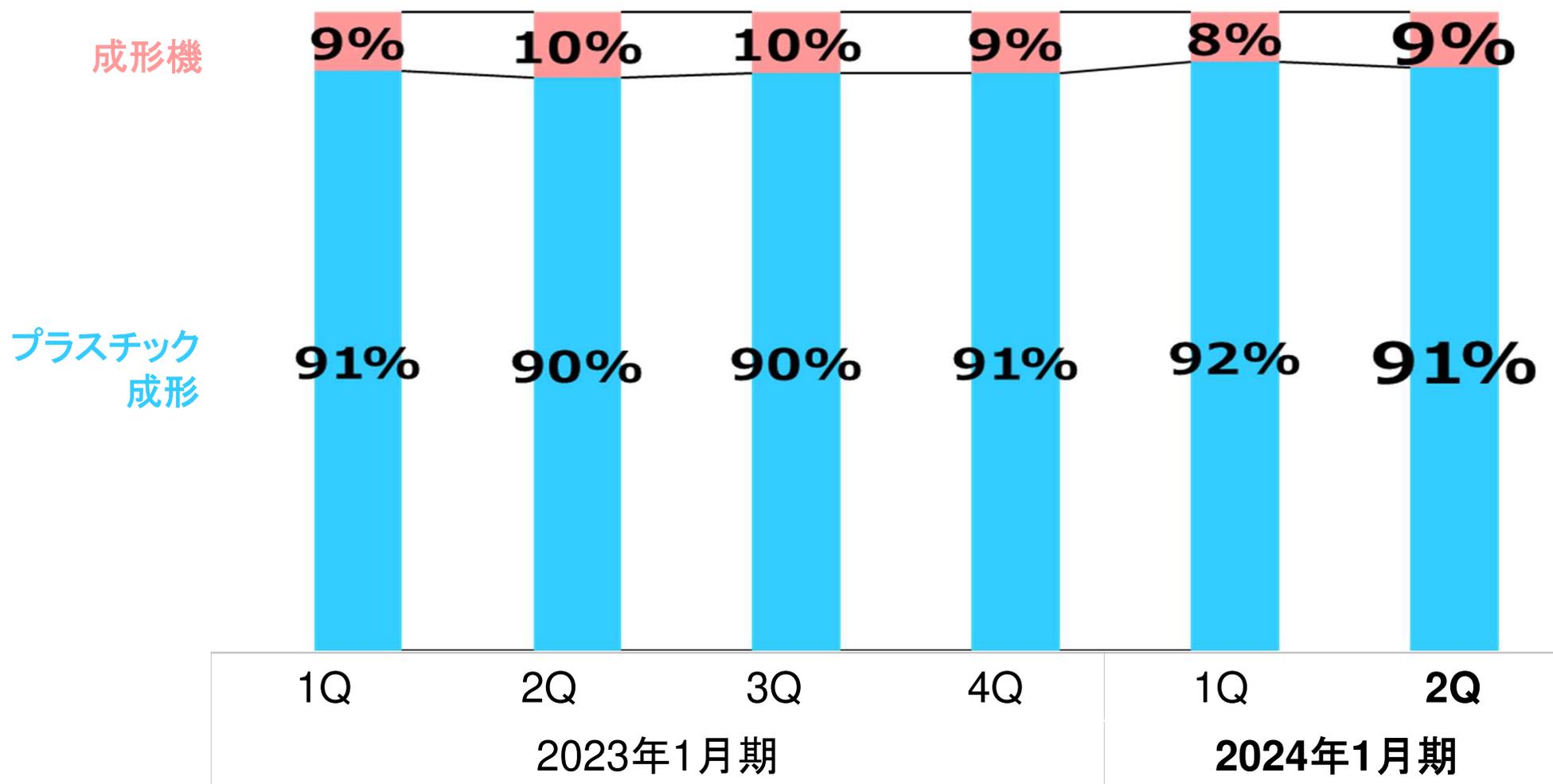
連結キャッシュ・フロー計算書

Miraial

単位:百万円	2024年 1月期2Q	2023年 1月期2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	765	1,641
（内）減価償却前税引前損益	1,674	1,882
（内）法人税等の支払額	▲519	▲302
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2,371	▲1,663
（内）固定資産の取得による支出	▲2,382	▲1,666
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲283	▲238
（内）配当金の支払額	▲270	▲225
現金及び現金同等物の期末残高	9,610	12,217

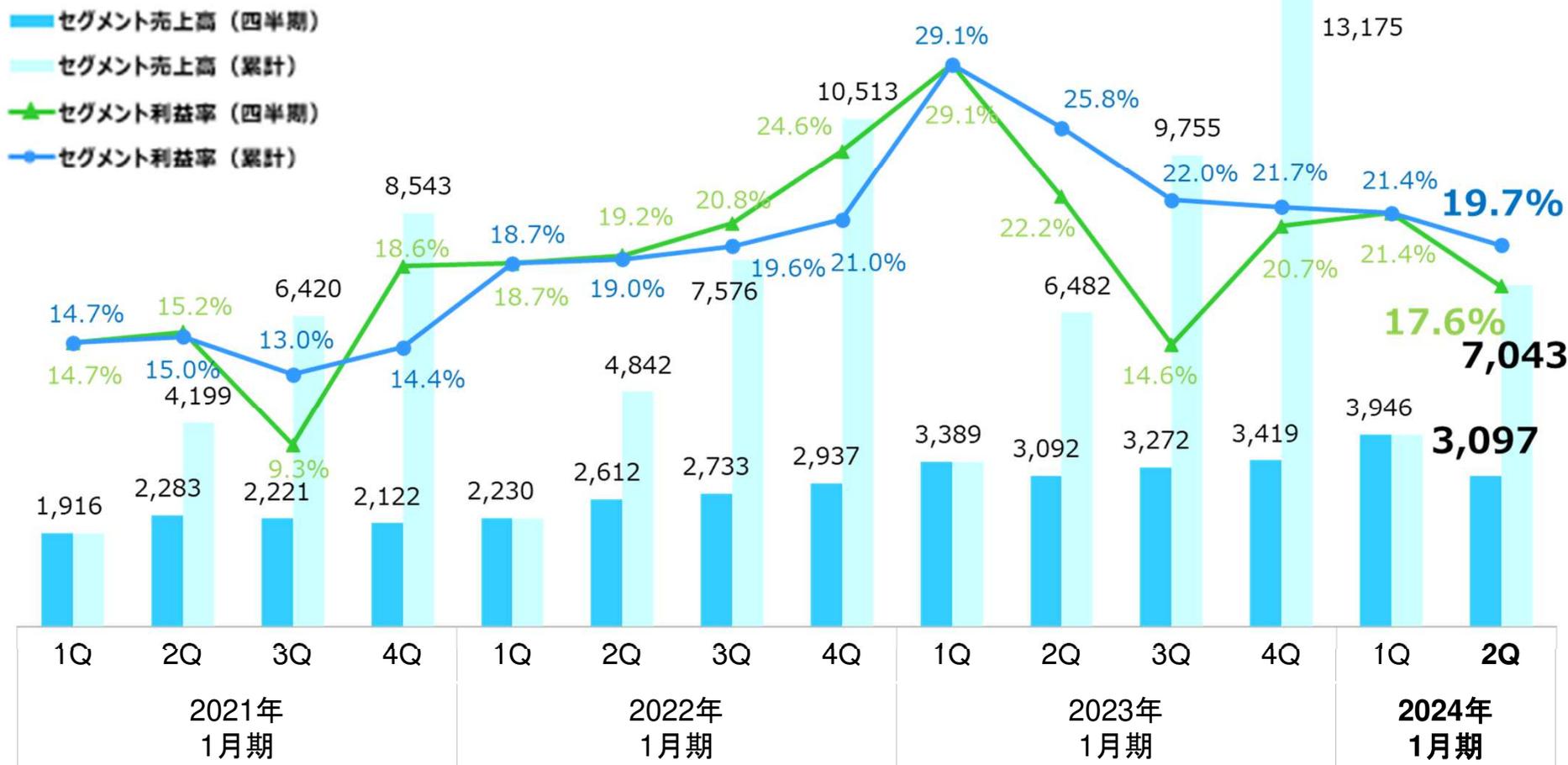
	売上高	セグメント利益
プラスチック成形	7,043 百万円 (前年同期比 8.7%増)	1,386 百万円 (前年同期比 17.1%減)
成形機	671 百万円 (前年同期比 10.3%減)	62 百万円 (前年同期比 39.1%減)

セグメント別売上高構成比



セグメント別業績 -プラスチック成形-

(単位:百万円)



半導体関連製品

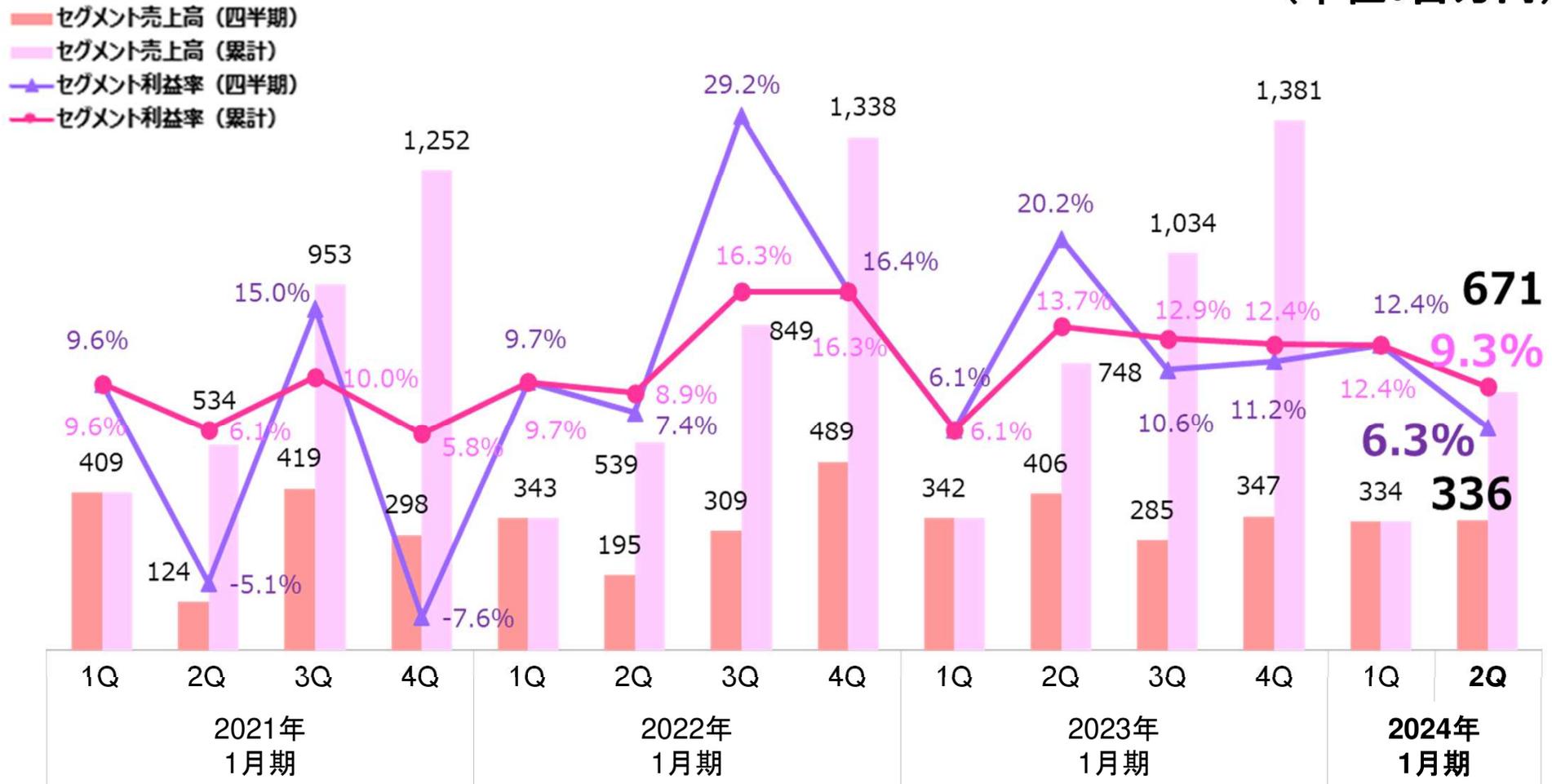
売上高(シリコンウエーハ関連容器)は半導体市場の投資抑制等の影響により減少傾向
 労務費、購入部材費の高止まりの状況は継続

その他関連製品

自動車関連は堅調であったが全体的に軟調

セグメント別業績 -成形機-

(単位:百万円)



設備投資が回復基調にあり受注は堅調
部品供給不足により全般的に生産活動が制約を受ける状況が継続

1. 2024年1月期第2四半期決算概要
- 2. 2024年1月期第3四半期業績予想**
3. TOPICS

2024年1月期第3四半期業績予想

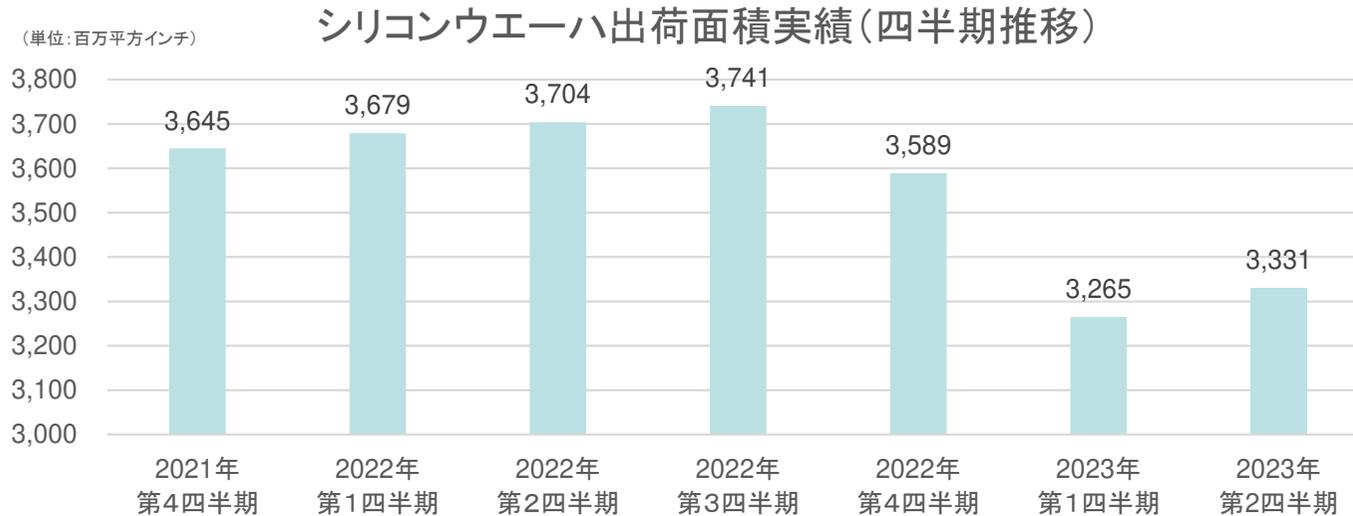
単位:百万円	2024年1月期		2023年1月期	
	3Q累計 (予想)	増減率 (対前年同期)	3Q累計 (実績)	通期 (実績)
売上高	10,300	▲264	10,564	14,265
プラスチック成形事業	9,460	▲295	9,755	13,175
成形機事業	1,000	▲34	1,034	1,381
内部売上高等調整	▲160	65	▲225	▲291
営業利益	1,330	▲509	1,839	2,457
経常利益	1,380	▲504	1,884	2,532
当期純利益※	950	▲341	1,291	1,570

[配当予想]

	2024年1月期予想	2023年1月期実績
配当金	中間:20 円/株 期末:未定	中間:25 円/株 期末:30 円/株

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

(参考)半導体市場の状況



(出典:SEMI2023年7月)

※半導体用シリコン以外は含みません

半導体市場は前年比
で大きく落ち込むも
直近期では安定



**需要の底の見極めが
ポイント**

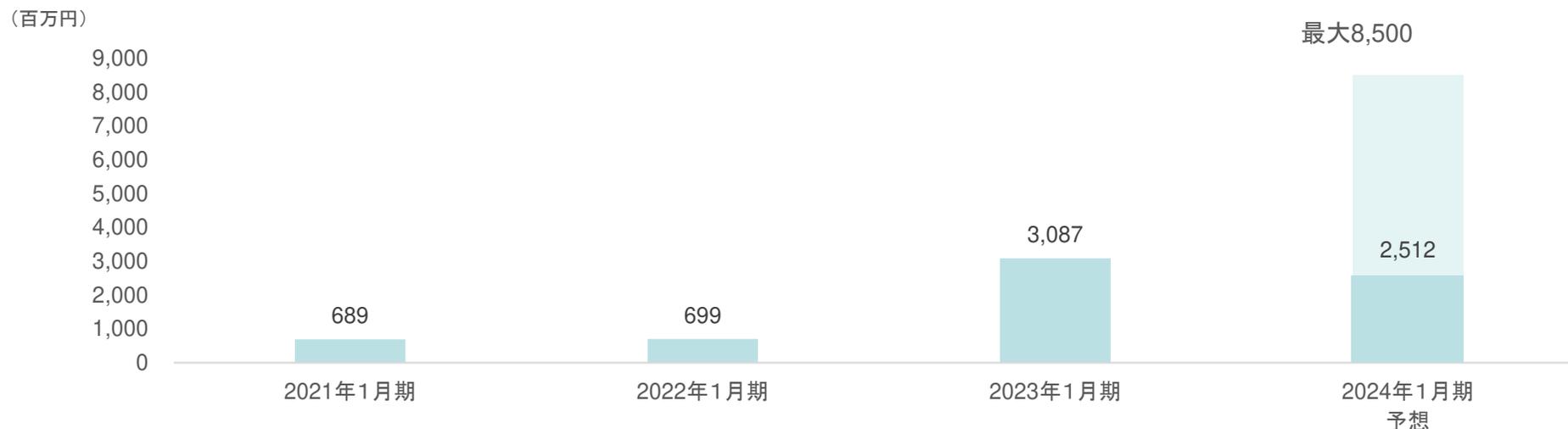
- ウエーハ需要の低迷の長期化を懸念
- 一方で300mm半導体ファブ装置の投資の回復を来期以降見込む



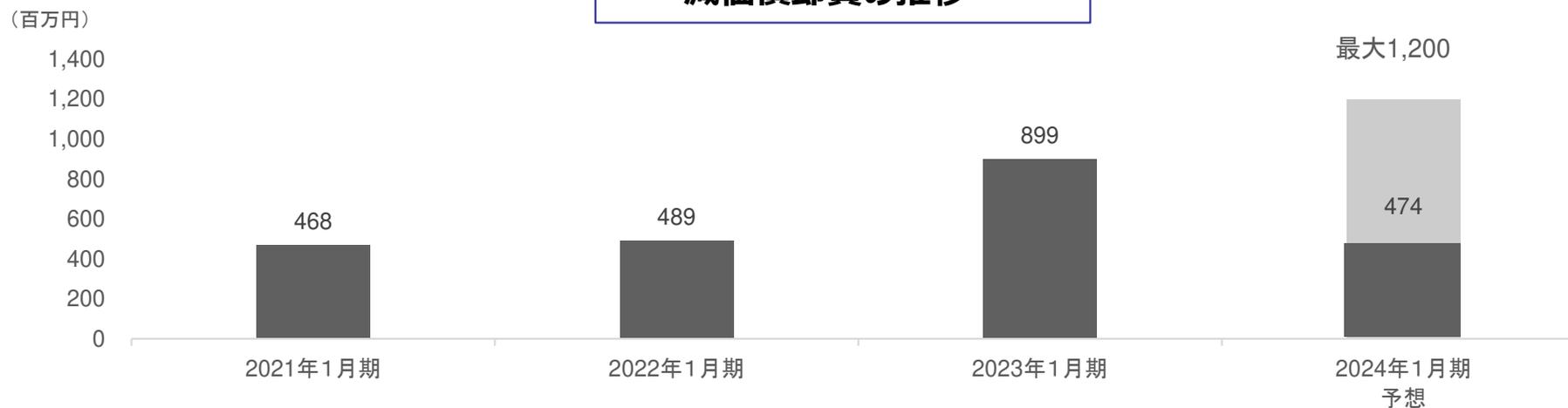
(出典:SEMI2023年6月 世界の300mmファブ装置への投資額実績と予測)

1. 2024年1月期第2四半期決算概要
2. 2024年2月期第3四半期業績予想
- 3. TOPICS**

設備投資の推移



減価償却費の推移



中長期成長戦略に基づいた生産能力増強投資は計画通り実施

「ミライアルの未来」

明日に向かって

「未来を見つめ」「未来を考え」「未来を創る」

夢と創造に挑戦

IR問い合わせ窓口

ミライアル株式会社 企画部

電話: 03-3986-3782 FAX: 03-3986-3853

E-Mail: investor_relations-m@miraial.co.jp

<将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。